

JA しまねびより

2021

1

January
Vol.58

特集 今年は丑年 島根の牛



島根の
いも再発見!!

津田かぶ

[松江市]

詳細は6ページへ



謹賀新年

新年が希望に満ちた
明るく一年になりますように

2021 丑

代表理事組合長 石川 寿樹

代表理事副組合長 山根 盛治

代表理事専務 高木 賢一

代表 監 事 名原 佳宏

役職員一同



代表理事組合長
石川 寿樹

新年あけましておめでとうございませう。組合員の皆様には、新しい年を穏やかに迎えのこととお慶びを申し上げます。

皆様から旧年中に賜りましたご支援、ご協力に対し、厚くお礼を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が世界中に蔓延し、我が国でも4月に緊急事態宣言が発令されるなど、戦後最大の経済・社会活動の危機に遭遇しました。終息の兆しは未だ見えませんが、この影響が数年間は続くことも想定せざるを得ない状況となっております。

国内農業への影響も多岐にわたり、特に畜産においては、外出自粛等による消費の低迷により、枝肉価格が下落し、肥育農家の経営は厳しさを増しております。この影響は繁殖子牛市場へも及び、子牛価格も大きく下落しました。花き類についても各種イベントの

中止・延期等により需要が大きく減少しております。

また、米については東日本の豊作も加わり、需給緩和が懸念される中、農水省は令和3年産の適正生産量を令和2年産の生産量より30万ト少ない693万トと提示し、需給安定には、主食用米の大幅な減産が必要とされています。

島根県においては、獣害や高齢化による不作付農地の増加が課題となっており、国に対して適正な生産調整方針の策定や、生産調整等の交付金拡充を要請すると共に、需要に応じた作付けと高品質生産の実現に向けた技術指導に取り組んで参ります。

コロナ禍は、JAしまねの各事業にも影響を与える結果となり、令和2年9月末決算は、事業利益段階で前年を大きく下回る大変厳しいものとなりました。

このような厳しい状況の中、JAしまねは県内農家を支援することを第一に考え、国の経営継続補助金の活用提案や申請受付を行うとともに、農林中央金庫より1億円の助成を受け、「新型コロナウイルス対策支援事業」を実

施しました。JAしまねとして総額3億5千万円の予算で支援を行っており、引き続き、国・県の支援事業と連携して農家支援に取り組んで参ります。

JAしまねは、今後もこうした農家支援の取り組みを進めると共に、引き続き「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3本柱を最重点課題として鋭意取り組んで参ります。

また、自己改革を進めるためには、盤石な経営基盤の確立が不可欠であります。そのため、信用共済事業、営農経済事業の改革を更に進めて参ります。

何卒、ご理解・ご協力を賜りますよう宜しくお願いいたします。

結びに、新型コロナウイルスの一日も早い終息を願うと共に、組合員の皆様、地域の皆様にとりまして、本年が実り多く、健康で明るい年となりますようお祈り申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

よい年でありますように！

明けましておめでとうございます。今年は例年以上に、皆さまにとって健やかで実り多い年でありますよう、心より祈念いたします。

「牛も島も大好き 本当に毎日が楽しいです」

知夫里島 下廣畜産 徳若未来さん (18)



自然豊かな知夫里島の下廣畜産で活躍する徳若未来さんは、繁殖農家として本格的に活動を始めてから約1年が経ちました。現在は繁殖牛など約90頭のうち、21頭を未来さん名義で育てています。昨年3月に初めて自分名義の子牛を購入し、11月には子牛を市場に出すなど着実に経験を積んでいます。「産まれたときから親牛になるまで、牛の一生に携わることができる。この先も牛飼いとしてみたい」と、この仕事の魅力を話す徳若さんは、SNSでも

積極的に情報を発信しています。徳若さんの目標である繁殖牛70頭を目指して、今年は新たな牛舎を建て、独立を予定しています。

「地域の良さを伝えていく」

奥出雲町和牛改良組合阿井支部

「地元に戻ってきてもらうには子どもの頃の体験が大切。地元の魅力を伝え、後継者として阿井に戻ってきて欲しい」と話すのは、奥出雲町和牛改良組合阿井支部長の金倉弘美(70)さん。

20戸の農家が繁殖・肥育牛約190頭を育てている同支部では、約30年前から同町立阿井小学校の児童を子牛品評会に招待し、子ども達が牛とふれあう機会を設けています。品評会で児童らは牛について学習した後、実際に審査に挑戦。終了後は「奥出雲和牛」を食べ、地元の肉の美味しさと命の大切さも学びます。

畜産農家や子どもの減少など課題もありますが、「ふるさとの良さを伝えていくため続けていきたい」と話しました。

食牛之気

【しよくぎゆうのき】
心構えが、この上なく大きいこと。
牛を丸呑みするほどの大きな心意気



「若い人に“やりたい”と 思ってもらえる業界にしたい」

大田市 中山農場代表取締役 住田善一さん (44)

「牛は正直な動物。一生懸命向き合えば牛はちゃんと返してくれる」と話すのは、大田市の中山農場代表取締役の住田善一さん。現在、成牛300頭などを育て「安全・安心」な牛乳を出荷しています。

1頭あたりの乳量を求めるよりも、牛が健康で長持ちする飼い方を実践。1頭ずつセンサーを付けて、日々、反芻量や行動量をチェックし、徹底した管理・観察で病気などの早期発見につなげています。

コロナの影響で、学校給食に牛乳が出荷できないのではと不安な時期もありましたが、JAなどの協力もあり全量出荷できたそうです。

今後は現在の頭数を維持したまま、働きやすい環境づくりに力を入れ「若い人に“やりたい”と思ってもらえる業界にしたい」と意気込みを話しました。



今年“モ〜ツ”と



丑年ってどんな年？

昔、牛は人間の生活の根本となる農業を手助けしてくれている欠かせない、大変重要な家畜とされてきました。丑年は、牛が農業の大変な作業をしつかりと手伝ってくれている様子から「粘り強さ」「堅実さ」「誠実さ」を表す年と言われています。

「海外の酪農を日本で実践してみたい」

島根県立出雲農林高等学校 動物科学科 3年生



「牛は大きいけど、とにかく可愛い」。そう笑顔で話すのは、出雲市の県立出雲農林高等学校動物科学科3年生の乳牛を専門に勉強する5人組。「共進会上位入賞」を目標に、日々実習や座学を通じて乳牛への知識を深めています。2019年度の県種畜共進会では、乳用種牛の部の第1区でみごと首席に輝きました。

「子牛が生まれたり、病気になったりと命に触れる機会が多い。命の大切さについて考えられるのも魅力の一つ」と話す5人は、更なる高みを目指しこの春、酪農関係の学校へ進学します。

川角ひよりさん(18)は「将来は、海外の酪農を日本で実践してみたい。そのために海外へ行き、酪農を勉強したい」と目を輝かせました。

「可能性を秘めた 夢がある職業」

益田市 松永牧場取締役
松永拓磨さん (33)

「努力した分、頑張った分だけ牛は反応して返してくれる。可能性を秘めた夢がある職業」と話すのは、益田市の松永牧場の取締役である松永拓磨さん。

現在、同牧場では肥育牛を中心に約7900頭を育て、不飽和脂肪酸を多く含むオカラや焼酎粕、果物などのエコフィードを飼料に使用し、「くちどけの良い脂の質と甘み」が魅力の肉を出荷しています。

7人の専属獣医が治療や飼料設計を担うことで、安心な環境で育てることができます。JASも取得し、消費者に自信をもって安全・安心な肉を届けています。

昨年10月に開催された全国肉用牛枝肉共励会では最高位の名誉賞を受賞。松永さんは「松永グループで1から育てた牛を全国のトップクラスにしたい」と丑年も突き進みます。

島根には誇れる
農産品がた一つくさん!
**島根のいいもの
再発見!!**

[直撃・生産者インタビュー]

松江市

今回は、くにびき地区本部。松江市東津田町、東出雲町で津田かぶの生産に取り組む、池田仁志さんにお話を伺ってきました。

津田かぶ



お話を伺った池田仁志さん

津田かぶの栽培

「津田かぶ漬け」は島根の人であればこの季節、一度は聞いたことのある名前。その津田かぶを栽培される池田仁志さん(76)の圃場を訪ねました。池田さんの圃場は、松江市内を流れる大橋川と天神川に挟まれた東津田町の一角にあり、初冬の訪れを告げる、津田かぶの「はで干し」が目を引きま



はで干し風景は松江の文化

津田かぶの栽培は、9月中旬の種播きから始まり、10月中旬頃まで防除や間引きなどの作業を続け、11月中旬頃から収穫します。そして11月下旬から雪が舞い始める12月中下旬ごろまで、はで干しにします。

「津田かぶや津田かぶ漬けは、松江の大切な文化だと考えている。また、はで干しは重労働で楽な作業ではないが、多くの人の力を借りながら、この風景を残していきたい」と池田さんは優しい笑顔で話します。

現在、市内の津田かぶ生産者の殆どがJAを通じて近隣の漬物屋さんに出荷され、加工・販売されています。

津田かぶの歴史は江戸時代から

江戸時代、参勤交代の際に滋賀県で古くから栽培されている「日野菜かぶ」が持ち込まれて栽培されたのが津田かぶの始まりとされています。宍道湖からの有機質を豊富に含んだ肥沃な土壌に恵まれ、天神川の水運を利用した輸送の良さもあり、江戸時代にこの辺りは、津田かぶの大産地でした。また、松江藩の菜園場もあり、城下で消費される野菜類の大

部分をまかなうほど野菜作りが盛んな地域でした。江戸時代末期に、この地の篤農家立原紋兵衛によって品種改良され、現在の「津田かぶ」の原型となる「紋兵衛かぶ」が生まれました。当時から漬物に適し、農家でも町屋でも毎年冬場になると漬物づくりが盛んに行われ、その文化は松江の人々に脈々と受け継がれてきました。池田さんが幼い頃には、この辺りの天神川沿いにはコンクリートで作られた大きな漬物桶(水槽のようなもの)があり、その上を走り回って遊んだのを覚えているそうです。

糠漬け派? 浅漬け派?

野菜の少ない冬場の保存食として江戸時代から作られてきた津田かぶ漬けは、糠漬けと当分漬け(今でいう「浅漬け」)がその頃からあり、農家は糠漬け、町屋衆は浅漬けと、好みが分かれていたという記録も残っているそうです。

糠漬けは、葉の青さを保ちながら、程良く乾燥させるため、約一週間はで干しをします。その後、糠と塩で約一週間漬け込み、柔らかい歯触り、甘みと酸味が絶妙な美味しい糠漬けができあがります。いわゆる伝統的な津田かぶ漬けで「本漬け」とも呼ばれます。



1本1本丁寧に水洗する奥さんの幹子さん

一方、浅漬けは、はで干しせず、シャキシャキとした食感とみずみずしい甘みが味わえます。近年のトレンドが「浅漬け」ということもあり、はで干しする量は年々減少しているそうです。

津田かぶの型の秘密

「寒い時期に収穫・出荷し、漬物として加工され、年末年始をはじめとした



様々な場面で楽しんでいただけるとは農家冥利に尽きる。ただ、寒水で土を落とす水洗い作業は本当に大変」と池田さんは苦笑い。独特な勾玉型の形状が、土を落とす水洗いをより辛く困難なものにさせるのだとか。

なぜ津田かぶは勾玉のような形をしているので

松江周辺で育成すると勾玉型に？



でしょうか？「諸説あるが、生育するにつれ葉で風を受け、その重さ、負荷によってこんな形に育つと聞く。ただ、不思議なことに、どこで栽培しても同じようになるかという点でもなく、松江周辺地域でしかこの形にならない」となんとも不思議な話。種や土地・土壌、水、様々な条件が整うことで、あの独特な勾玉型の津田かぶが育つそうです。

地域のために、地域とともに

池田さんは松江市立東津田児童館の館長も務め、様々な地域活動を行っています。「地域の課題にみんなを取り組み、そこを耕し、みんなで笑顔になる。そのために自分の農業を役立て切磋琢磨できれば」と真つ直ぐな想いを話します。

法務省が主唱する「社会を明るくする運動」に賛同し、栽培した「ひまわり」を更生施設などに贈る活動をJAや地域の方、子どもたちにも協力してもらいながら10年以上続けた結果、平成30年には「第68回」社会を明るくする運動」民間協力者法務大臣感謝状」を島根県の代表として表彰。他にも蕎麦打ち会や野菜市などを企画し、農業への理解や津田かぶ文化の継承など地域貢献にも力を入れます。



池田さんが取り組む様々な地域活動

人との繋がりが大事

池田さんの農場には「ラディッシュ」や「おでん大根」などなど、珍しい作物もたくさんあります。マーケットのトレンドを探りながら、こんなのを作って欲しいという声があればチャレンジし、作付けがうまくいかないと言う仲間がいれば、ノウハウを惜しみなく伝えます。人と人との繋がりを大切に、出し惜しみをしないのが池田流。「農業も地域づくりも私一人ではできない。多くの方の力を借りて進んでいければ楽しい」と地道な努力と、津田かぶを中心とした地域の農業を次世代に繋いでいくという思いを力強く話す池田さんの瞳は輝いていました。

一口メモ

津田かぶの白い果肉は緻密で、やわらかい食感が特徴。ほのかな甘みと特有の香りがあり、漬け物にされるのが大半です。果肉がきめ細かく煮物にしても美味しいですが、美しい赤紫色とシャキッとした食感を楽しむなら漬け物やピクルスがおすすめ。皮ごと薄切りにして甘酢漬けにすると果肉もピンク色に染まり、見た目にも美しい一品に。



● 購入方法・お問い合わせ先 ●
有限会社けんちゃん漬
電話 0853-21-1034

「JAしまね総代代表者等との
意見交換会」を開催

JAしまねは12月3日、松江市で総代代表者等との意見交換会を開催しました。

この意見交換会は、組合員の意見や要望を聞きJAの事業運営に反映させることを目的に、年2回開催。当日は各地区本部の総代代表者等22名が参加し、JA役員と活発に意見を交わしました。

JA役員が上期事業報告やコロナ感染拡大の対応報告、営農経済・信用共済の事業改革の進捗状況などを説明。総代代表者等からは「物流についての県内地域間格差への対策」や「国や県の制度に該当しない中堅農家への援助」などの意見がありました。

石川寿樹組合長は「新型コロナウイルスの影響で苦境に立つ農家の支援を第一に考え、事業に取り組む。今後も安定した経営基盤にむけて、事業改革は避けて通れない」と事業改革の必要性などを訴えました。



意見・要望に答える石川組合長



多岐にわたり活発な意見が交わされました



SDGsとは、国連が決めた「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」から、一文字ずつ取った略称です。17の目標をマークで示しています。

お知らせ

令和2年産島根米の追加金単価について

需給が緩む環境の中ではありますが、JAしまねでは取引先のご理解もいただき、12月25日に全銘柄において追加金をお支払いをすることができました。

生産者の皆様には、令和3年産でも引き続き高品質な島根米の生産に向けた取り組みをお願いします。

参考：主要4銘柄の追加金

銘柄	追加金単価 (税込) 30kg当り	摘要
コシヒカリ	250円	①1.9mmふるい目仕分けの1等
	200円	①以外の1等から3等
きぬむすめ	300円	①1.9mmふるい目仕分けの1等
	250円	①以外の1等から3等
つや姫ST (特別栽培米)	250円	①1.9mmふるい目仕分けの1等
	200円	①以外の1等から2等
ハナエチゼン	350円	



あなたもチャレンジ 家庭菜園

ジャガイモ

多様な品種を楽しむ

休眠の明けた芽は5度程度で活動が始まるため、早植えて発芽した芽は遅霜の被害を受けます。生育適温は10～23度で、冷涼な気候を好みます。



園芸研究家 ● 成松次郎

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

追肥・土寄せ

芽が15～20cmの頃、畝1m当たり普通化成肥料50gを畝の両側にまき、5cm程度の厚さに土寄せをします。2回目の土寄せは同じようにつぼみが付いた頃に行います。土寄せは十分し、イモの露出を防ぎます(図4)。マルチ栽培ではマルチの裾を上げて追肥をします。

収穫

開花後2～3週間で新ジャガを楽しめますが、葉が枯れ始めてから掘り取れば充実したイモになります。晴天が続いた日にイモを傷付けないように掘り取ります(図5)。イモは光で緑化するため冷暗所で保存します。



品 種

ホクホクした粉質の「男爵薯」「キタアカリ」や、アンデスの栗ジャガと呼ばれる「インカのめざめ」、ねっとりした粘質の「メイクイン」「レッドムーン」など料理に向けた品種を選びましょう。秋作を行うには「デジマ」「ニシユタカ」など休眠の浅い品種を使います。

畑の準備

植え付け2週間前に1平方m当たり苦土石灰50gを施しよく耕し、1週間前に、畝間60～70cm、深さ15cmの溝を掘り、畝1m当たり普通化成肥料100gと堆肥1kg程度を施し、土を戻してよく混ぜておきます(図1)。

図1 畑の準備

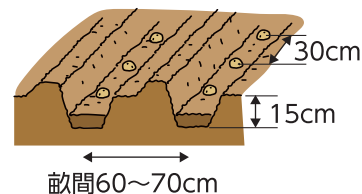


図2 種イモの切断

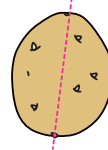


図3 芽かき

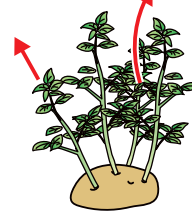


図4 追肥・土寄せ

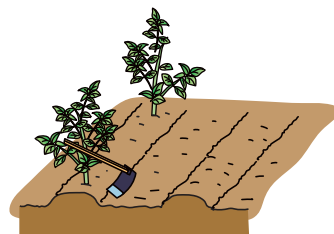
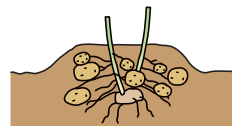


図5 収穫



植え付け

種イモの大きさは1個30gくらいが良く、大きいイモは各片に頂部に芽が付くように3～4片に縦切りします(図2)。切り口は、日陰で短時間乾かしておきます。元肥の上に少し土を戻し、種イモの切り口を下にして、株間30cmに植え付け、7～8cmの覆土をします。マルチ栽培をすると雑草を防ぎ、地温が上がるため収穫期が1週間程度早まります。この場合、種イモを植え付け後、黒色ポリフィルムを張り、芽先がフィルムを持ち上げたら、フィルムを破り上に出します。なお、発芽後の遅霜被害対策として、不織布のべた掛けがお勧めです。

芽かき

芽が10cmくらいに伸びた頃、強い芽を2本残して他はかき取ります(図3)。

理事会情報 (11月27日開催)

【協議事項】

- ①令和3年産島根米生産に係る考え方について
- ②島根県農業信用基金協会への特別出資について
- ③令和2年度末決算見込(1次)について
- ④令和3年度事業計画の策定について
- ⑤職制規程の一部改正について

- ⑥中間期ディスクロージャー誌2020について
- ⑦販売システムのサーバー機器更新および機能整備について

(紙幅の関係上、報告事項は省略いたします)

新年のご挨拶



島根県農業協同組合 やすぎ地区本部
常務理事本部長 伊藤 精一

皆様、新年明けましておめでとう
ございます。

ご家族おそろいで、清々しい新春
を迎えられたこととお慶び申し上げ
ます。
令和3年の年頭にあたり、組合員
をはじめ地域の皆様から旧年中に賜
りましたご支援、ご協力に対しまし
て、厚く御礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症
の拡大により、我々を取り巻く環境
は一変し、人々のくらしだけではなく、
農業分野においても多大な影響が及
びました。新年を迎えても未だ収束
の兆しが見えないなか、我々は従来
のやり方や考え方を見直し、3密の

回避など新しい生活様式に対応して
いくことが必要となって参ります。

農業面では、新型コロナウイルス
の影響で米の需要が大きく減少し、
令和3年産米は30万トン規模での作
付転換を全国的に取り組む必要があ
るとされました。しかし、「生産環境」
「需給状況」「販売を起点とした米づ
くり」の観点から、安来地域におい
ては、水田作付の自然減により作付
計画を作りこなせていないことを考
慮し、令和2年産米と同水準の水稲
作付面積を目安として取り組むこと
となりました。

運営面では、農林中央金庫の奨励
施策変更による収益減少に対応する

ため、営農・経済事業改革および信
用・共済事業改革を実施し、事業管
理費の削減を進めるとともに、シス
テム導入による事務の効率化を図
り、事業実施拠点においても集約化
を進めて参ります。

今年、「発展の前触れ(芽が出る)」
と言われる丑年であり、JAしまね
第2次中期経営計画の最終年度を迎
える年でもあります。JAしまねと
して統合メリットの発揮、経営の健
全性確保、意志反映(JA自己改革)
に努め、組合員の皆様からJAがな
くてはならない存在として認めてい
ただけるよう「農業者の所得増大」「農
業生産の拡大」「地域の活性化」の3
つの基本目標の実現に向け、引き続
き取り組んで参ります。

最後になりますが、令和3年が、
組合員・地域の皆様にとって「幸」
多き年となりますよう、心からご祈
念申し上げます。新年のご挨拶といたしま
す。

謹賀新年

令和3年の年頭にあたり、旧年中に賜ったご支援、
ご協力に対し、厚く御礼申し上げます。
本年もよろしくお願ひ申し上げます。

島根県農業協同組合 やすぎ地区本部 役職員一同

晩果梨 あたご、晩三吉 始まる



やすぎ梨生産部会は11月20日、やすぎ生産センターで晩果梨「あたご」と「晩三吉」の出荷協議会と目合わせ会を開きました。当日は県や市、市場、JA関係者も参加し、品質や規格等を確認。今年は玉太りも良く、糖度は「あたご」13.8度「晩三吉」14.0度と甘く仕上がりました。

「あたご」は大玉で果汁が多く、大きいものは2kgをこえることもあり、「晩三吉」は、ほのかな酸味でさっぱりした味わいが特徴です。また、どちらも貯蔵性に長けており、お歳暮としても人気です。

初出荷は11月26日で、山陰の近郊市場に加え、広島県や山口県の市場にも出荷します。出荷は2月下旬までで、出荷量13トン・販売高680万円を目標に取り組みます。同部会の岩田繁樹部会長は「今年は暖冬や長梅雨で栽培に苦労したが、甘くおいしい梨に仕上がった。多くの方に安来産の梨をぜひ味わってほしい」と話しました。

イオン日吉津、米子駅前店と取引開始

やすぎ地区本部は12月1日、イオン日吉津店とイオン米子駅前店と取引を開始し、店舗では安来産の農産物を取り扱う「産直コーナー」が新設されました。これで取り扱う量販店はイオンで5店舗、全体で10店舗となりました。今年度は日吉津店40万円/月、米子駅前店20万円/月の販売高を見込み、販路拡大による生産者の所得向上に期待します。

日吉津店は約3万3千人/週の客入りで、目立つ入口付近に新設コーナーを設置。米子駅前店は約1万5千人/週で、他の産直コーナーとつなげて新設しています。商品は新鮮さと品質の良さに加え、珍しい商品まで陳列し、春菊や大根等の鍋物野菜、果物はユズや晩果梨が並んでいます。



イオンでは新鮮な地場商品を提供するため産直に取り組んでおり、消費者ニーズの高まりや松江市の3店舗での同地区本部のコーナーが販売好調なことから、今回の取引につながりました。日吉津店農産MGR村上さんは「今後は新商品や安来地域で食べられている珍しい商品を並べていき、売上次第でコーナーを広くすることもある」と話し、新設による店全体の活性化に期待しました。

令和2年産米やすぎ良質米コンテスト

やすぎ地区本部では、米の品質や食味の向上を目的として、今年度から全ての水稻うるち米生産農家を対象に「やすぎ良質米コンテスト」をスタートしました。

初回となる今回は、コシヒカリの部に18点、きぬむすめの部に11点の出品をいただきました。食味計、味度計、穀粒判別機を使って食味、味度、整粒を測定し、総合得点によって順位を決定しました。

各部門の上位入賞者は次のとおりです。

【コシヒカリの部】

- 第1位 滝谷集落営農組合 (広瀬町東比田)
- 第2位 重栖貴志さん (広瀬町梶福留)
- 第3位 田中利男さん (広瀬町東比田)

【きぬむすめの部】

- 第1位 滝谷集落営農組合 (広瀬町東比田)
- 第2位 農事組合法人かやの郷 (広瀬町西谷)
- 第3位 森藤洋二さん (飯島町・広瀬町東比田圃場)

農畜産物で安高選手を応援



やすぎ地区本部は12月9日、全国大会出場を決めた島根県立安来高等学校の男子フェンシング部と女子バレーボール部へ農畜産物を贈りました。

当日は伊藤精一本部長が同校を訪れ、代表選手2人にJAしまねの金芽米を計10kgと農畜産物の目録を手渡し、「JAも地域に根ざした組織として、スポーツで頑張る若者を応援しています。地元の米と農畜産物を食べて頑張ってもらいたい」と選手を激励しました。

男子フェンシング部の川井誠司くんはお礼を述べた後「全国大会優勝を目指し、チーム一丸となって頑張ります」と意気込みました。

安来の元気な子ども達を紹介します！

MIRAI
KIDS

未来の 主役 たち

けんと
稲田 賢人 くん(6さい)
がく
学 くん(1さい)



ハンバーグが好きな賢人くんは、読み書きや気配りができる男の子。鬼滅の刃やナノブロックに夢中で、取材中にもブロック作品や保育所の発表会で披露したブリッジを見せてくれました。最近スイミングに通い始め、バタ足で泳げるようになったみたい。4月から小学生になり、ランドセル等を準備して通う準備万端です。

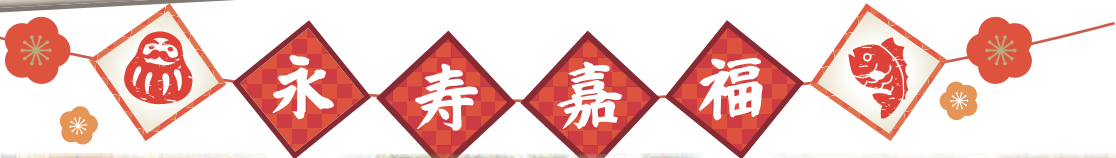
最近歩けるようになった学くんは、好き嫌いせずよく食べる男の子。性格はマイペースで、保育所に通うようになってからは人見知りも減り成長したんだって。そんな学くんは賢人くんと一緒に遊びたいようで、賢人くんのおもちゃをとってケンカしちゃう時もあるみたい。

ケンカもするけど、学くんを溺愛する賢人くんは、ご両親が忙しい時にオムツを替えてくれるほど仲良しな兄弟です。

～お父さん・お母さんより～

「稲田家の元気いっぱい兄弟。優しいけんちゃんは、いつも皆に気を配ってくれているね。ありがとう。のんびりマイペースながくちゃんを見ていると、穏やかな気持ちになるよ。お父さんとお母さんは、2人のことが大好きです。夢中になれることを見つけて楽しい人生を送ってね！」

福祉サービスセンターだより



仲間にカンパイ！



太陽の下でタマネギ収穫！



職員と一緒にエンジョイ！

2021年、皆様の健康長寿と幸福を心からお祈り申し上げます。

さて、デイサービスふれあいでは、住み慣れた我が家で生活しながら日帰りでご利用いただけ、家庭的な雰囲気の中で古来の伝統行事や四季折々の季節をお楽しみいただけます。また職員一同、皆様の笑顔に出会えるよう心に届く言葉かけに努めながら、共に楽しみを見つけないかと願っています。

本年も変わりませず、よろしくお願いたします。

お問い合わせ

JAしまね やすぎ福祉サービスセンター
TEL: 23-8230 FAX: 23-8231

JAしまねやすぎ女性部 フレッシュミズ部会 かぐやひめ 新メンバー募集中!

JAをよりどころに若い世代の女性が集まり、2019年にスタートした組織です。2ヵ月に1回程度、自分たちがやりたいことを企画し活動しています。

様々な活動を通じて、自分たちが主役となり、楽しく交流しながら学びあっていく組織です。

活動は、料理教室や農業体験、スポーツ、手芸といった趣味の活動など何でもあり♪ときには子どもと一緒に活動することもあります。

こちらは
お試しでの
参加も
可能です☆

**2月10日(水)、11日(木・祝)
味噌作りを実施します!**

お問い合わせはお気軽にこちらまで

総務課 TEL: 0854-22-3751
担当: 宇山

安来市内に在住
もしくは
勤務しておられる
49歳以下の方なら
どなたでも
加入できます☆



これまでの活動

★2019年度★

和菓子作り、多肉植物寄せ植え、月山登山、そば打ち、キッチン防災術、味噌作り

★2020年度★

陶芸、こんにやく作り、銭太鼓



女子大レポート

第17回
講座

整理収納術 講座

講師

長岡 和氏



今回の女子大は、年末の大掃除に役立ててもらうため、整理収納術の講座を行いました。聴講生としてフレッシュミズ部会かぐやひめ部員にも参加いただき、モノが増える要因・捨てられない要因、また整理がもたらす3つの効果や、実際に整理収納する際の手順・ポイント等を学びました。講師からの力強い後押しをもらい、学生たちはお部屋も心もスッキリとした新年を迎えることができそうです。

学生感想

- ◆「いつか」の気持ちがあり、捨てられない物がたくさんありました。今回の先生のお話を聞いて、思い切った決断ができそうです。
- ◆コロナ禍の間に、家中キレイにしてみます。

令和元年産米の精算結果について

J Aしまねでは、生産者の皆様から出荷いただいた「令和元年産島根米」を下記の考え方によって、買取手法を取り入れた会計管理を行っています。

1. 集荷数量が確定する6月末までに販売した残数をJ Aが時価相当額で買い取る。
2. 出荷時の「仮単価」と、12月の「追加金」の2段階によるお支払いに加え、上記1をもって精算を約1年に短縮する。
3. 販売代金・経費の情報開示による透明性の確保と端額を除き全額精算する。

については、6月末までの販売分について会計管理（共同計算方式）を行った結果、精算可能財源が確保されましたので、下記のとおり最終精算金をお支払いするとともに、精算概要についてご案内いたします。

令和元年産島根米共同計算収支報告書（やすぎ地区本部）

※税込

収入・支出項目		単位	合計
販売数量		トン	25,083
費目	収入	販売代金	円/俵 14,389
		受入金利	// 0
		国からの助成	// 0
		受取運賃	// 206
		その他	// 41
		合計 A	// 14,636
	支出	概算金償還	// 13,092
		流通・保管等に係わる経費	// 595
		事故処理経費	// 0
		手数料（全農・J A）	// 72
		事務費	// 0
生産・集荷・販売等に係る経費		// 103	
需給調整経費		// 0	
県産米推進協議会等経費		// 0	
監査委員会費用		// 2	
その他（機能別手数料）		// 91	
合計 B	// 13,953		
収入-支出 C = A - B		//	682
都度精算 D		//	418
共計事業預り金残高 E = C - D		//	264
翌年産共計繰越 F		//	1
本精算 G = E - F		//	263

※四捨五入のため、内訳と合計が合わない場合があります。

※上記内容はJ Aしまね本店及びやすぎ地区本部販売の平均金額となります。

令和元年産米 生産者手取価格表

(円/30kg) ※税込

- ※仮単価は追加金を含んだ金額です。
- ※出荷数量に最終精算単価を乗じた後の小数点以下は切捨て処理としております。
- ※右記以外の品種及び米施設の精算に関しては、支店担当者または米穀課にご確認下さい。

令和元年産米	等級	仮単価	最終精算	手取価格
コシヒカリ	1等(上)	6,650	208.89	6,858
	1等	6,550		6,758
	2等	6,350		6,558
	3等	5,850		6,058
特別栽培 コシヒカリ	1等(上)	7,100	208.89	7,308
	1等	7,000		7,208
	2等	6,800		7,008
きぬむすめ	1等(上)	6,550	149.87	6,699
	1等	6,450		6,599
	2等	6,250		6,399
	3等	5,750		5,899
にこまる	1等	6,500	111.20	6,611
	2等	6,300		6,411
特別栽培 つや姫	1等(上)	6,950	142.65	7,092
	1等	6,850		6,992
	2等	6,650		6,792

お問い合わせ先

米穀課 TEL:0854-23-0417

令和2年産米の追加金について

令和2年産米追加金の振込を令和2年12月25日（金）に、下記のとおり実施したことをお知らせいたします。

(円/30kg) ※税込

制度	種類	品種	等級	金額
JA米	うるち	コシヒカリ	1等（上）	250
			1等（基準）～3等	200
		きぬむすめ	1等（上）	300
			1等（基準）～3等	250
		つや姫（特裁ST）	1等（上）	250
			1等（基準）～2等	200
		にこまる	1等～3等	250
		ヒノヒカリ	1等～3等	250
ハナエチゼン	1等～3等	350		
一般米	うるち	うるち米（全品種）	1等～3等	100
	醸造用	五百万石	特上～3等	350
		佐香錦		300
		山田錦		450
		縁の舞		400
	もち米	もち米（全品種）	1等～3等	400

ATM稼働時間変更のお知らせ

平日のATM稼働時間の変更（延長）について、下記のとおりお知らせいたします。

安来東支店ATM（安来町856-1）

令和3年1月25日（月）より

変更前

平日 8:45～19:00

変更後

平日 8:00～21:00

以下の稼働時間については、変更ありません。

土曜日 8:45～19:00

日曜日・祝日・年末 9:00～19:00



機構改革の実施について

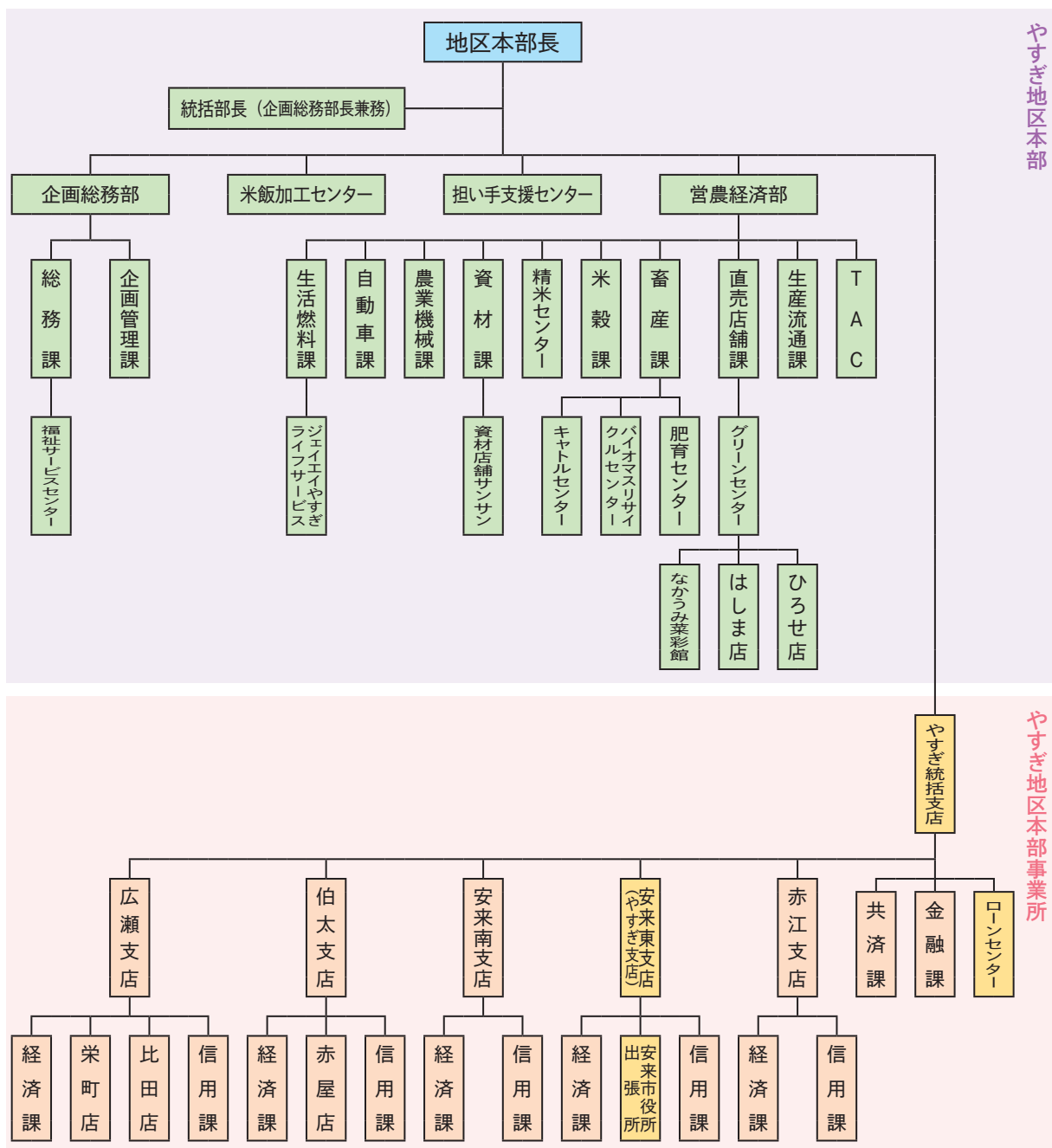
平素より、JAしまねやすぎ地区本部をご利用いただき、誠にありがとうございます。

さて、当地区本部では店舗や業務の集約により、信用・共済事業の効率化及び事務リクスに対する体制強化を図るため、令和3年3月1日より機構改革を実施いたします。

具体的な変更内容

- ①やすぎ支店（旧本所：飯島町 1205-1）の信用・共済窓口業務を廃止し、安来東支店（安来町 856-1）へ移行し店舗内店舗として取り扱います。
- ②安来市役所出張所（安来町 878-2）を安来東支店の子店舗とします。
- ③融資業務を集約するため「ローンセンター」（飯島町 1205-1）を新設します。

機構図（令和3年3月1日予定）



人事異動

◎異動（令和3年1月1日付）（ ）内は旧部署
▼やすぎ統括支店安来市役所出張所・山本晶代（伯太支店信用課）▼広瀬支店経済課・足立智恵（営農経済部自動車課）

◎採用（令和3年1月1日付）
▼企画総務部総務課付け・青木駿也

◎退職
（令和2年12月20日付）
▼足立かおり
（令和2年12月31日付）
▼山岡茂子▼小笹藜子▼池田千美枝
▼岩崎嘉幸▼山本恵子



新入職員紹介

青木 駿也

私の特技は、人を笑わせることです。特技を活かし、JAを盛り上げていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

税務相談会日程

- 安来東支店 2月1日(月)10時～12時
- 伯太支店 2月1日(月)13時30分～15時30分
- 広瀬支店 2月19日(金)10時～12時

2月の外務日は

17日(水)・18日(木)

担当職員がお伺いします。

年金相談会日程

● 1月27日(水) 9:00～14:00 (安来東支店)

事前にお電話にて相談時間のご予約をお勧めします。
最寄りの支店または金融課（22-3752）までお問い合わせください。

以下のものをご持参いただければ、詳しいご相談ができます。

- ねんきん定期便 ●年金手帳及び年金番号通知書（ご本人・配偶者）
- 年金証書（ご本人・配偶者） ●年金請求書 ●認印 ●年金加入記録のお知らせ等



市況動向

島根中央子牛市場
(単位：円・頭)

種別区分	地区区分	安来地区	伯太地区	広瀬地区	地区平均	中央市場
雌	平均価格	671,733	749,100	803,275	726,600	735,022
	頭数	6	1	4	11	114
	最高価格	765,600	749,100	1,004,300	1,004,300	1,449,800
又キ	平均価格	884,714	878,350	800,643	850,606	842,964
	頭数	7	4	7	18	151
	最高価格	914,100	930,600	888,800	930,600	997,700
総平均価格		786,415	852,500	801,600	803,569	796,529
合計頭数		13	5	11	29	265

12月子牛市場県外移出頭数

	滋賀県	広島県	宮崎県	山口県	佐賀県	香川県	岐阜県	その他	合計	県外移出率
雌	25	9	1	2	6	6	4	16	69	53.91%
去	9	11	15	13	6	4	5	9	72	47.37%
合計	34	20	16	15	12	10	9	25	141	50.36%

肥育センター5等級評価牛（12月出荷分）

血統	種別	枝重	格付	BMS	備考
芳之國－美津照重－安福久	去勢	514.0kg	A5	12	優秀賞2席
芳之國－安福久－美津百合	去勢	469.2kg	A5	10	
秋忠平－茂重桜－糸光	去勢	531.1kg	A5	8	
幸紀雄－安糸福－平茂勝	去勢	481.2kg	A5	8	
幸紀雄－美津照重－第2平茂勝	去勢	441.8kg	A5	9	
美津百合－茂重桜－安福(岐阜)	去勢	446.5kg	A5	9	

全国・本県“続伸”の取引

令和2年12月の全国主要子牛市場平均価格（全農・畜産生産部12月18日現在速報）は雌734千円（前月比105%）、去勢831千円（前月比106%）で“続伸”の取引となっています。

本県12月の子牛市場は中央で開設し265頭の取引があり、平均価格は、雌735千円（前月比21千円高）、去勢843千円（前月比43千円高）、平均797千円（前月比32千円高）で“続伸”の取引となりました。全国的に素牛が不足しており、12月の島根中央子牛市場においては、先月に続き若干のバラツキがあったものの、値上げ相場となりました。

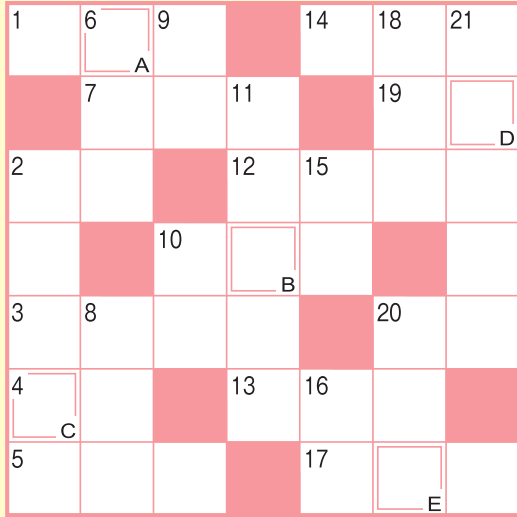
枝肉相場においては、コロナ禍で年末の売れ行きが不透明であるものの12月に入り更に強まっており、年末にかけて徐々にダレる可能性はありますが、現状の引き合いを見る限り年末までは現状で推移すると思われます。しかし、これまでの状況から考えると食肉販売・小売業者にとって販売不振により厳しい状況は変わりません。事態の早期収束を願うところです。

また、12月8日の肥育協議会枝肉研究会において優秀賞2席を受賞しました。詳細は左記の通りです。

CrossWord
クロスワード
パズル
Puzzle

二重マスの文字をA~Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコリ



答え
A B C D E

タテのカギ

- ② たいき火の——を念入りに行った
- ⑥ チョコレートを——にかけて溶かした
- ⑧ 構えてシャッターを切ります
- ⑨ ジャムやピクルスなどを詰めます
- ⑩ この——の輪、なかなか外れないんだ
- ⑪ 就職活動の際に書きます
- ⑮ シャープペンシルに入れます
- ⑯ 浜辺に寄せては返すもの
- ⑱ 文庫本に布製の——を掛けた
- ⑳ 夕方になると家々の窓にともります
- ㉑ アシカに似た海獣

ヨコのカギ

- ① 最低気温が0度を下回る日のこと
- ② どら焼きに挟んである物
- ③ 片仮名語でいうとリベンジ
- ④ 節分にまきます
- ⑤ 冬、雪国の家の軒にぶら下がる物
- ⑦ ——の道も一歩から
- ⑩ 牛肉はビーフ、鶏肉は——
- ⑫ お釣りと一緒に受け取ることも
- ⑬ 多くの人が眠っています
- ⑭ チョコレートの原料になる植物
- ⑰ アルコールを含む調味料
- ⑱ 間違った答えに付ける印
- ⑳ バレンタインデーに伝える人もいます



応募要項

● 応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・感想を記入して、下記宛先にお送りください。

● 賞品

正解者の中から抽選で40名（J Aしまね全体）の方に「J A商品券」をお贈りします。

● 当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

● 宛先・締切

〒692-0014 安来市飯島町1205-1
J Aしまね やすぎ地区本部 総務課 「クイズ」係
2021年2月5日（金）（当日消印有効）

◆ 先月号の答え ◆

「カドマツ」



俳句の広場

最優秀賞

茜さす田に花のごと小白鳥

出雲市 小豆澤典子様

（評）田圃が茜色に染まった頃、小白鳥の群れが白い花卉の如くやってきました。冬の美しい農村風景、美事な色彩。

優秀賞

島の夜の闇の深さよ螢とぶ

松江市 稲田 忠徳様

日向ぼこ綾取りす司書と子二人

吉賀町 村田 綾美様

決算を終へて師走の街へ出る

安来市 斎藤美重子様

佳作

柏手の四つを寒に響かす
小石なる石に蹟く師走かな
声掛けを拒む大きな白マスク
米作りやめる決心木の葉髪
遠足の園児の列に手を振つて

出雲市 藤江 亮様
出雲市 竹田喜久子様
浜田市 三沢 孝子様
大田市 大國千登世様
西ノ島町 川上 茂様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへも是非ご応募ください！

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへも是非ご応募ください！



J Aしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）

応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。
※1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、J Aしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1
J Aしまね ふれあい福祉課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
F A X : 0852-67-7708
Eメール: fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



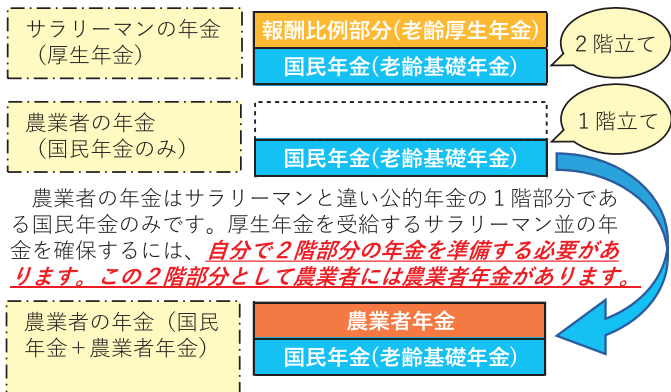
最優秀賞、優秀賞の4名様には「J A商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

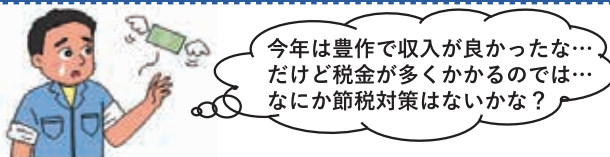
知らないと損！ 農業者年金の税金対策と保険料補助



まず農業者年金ってなに？



農業者年金は支払った保険料の全額が社会保険料控除の対象です。



前納すれば翌年1年間の保険料も**全額社会保険料控除**に使える！

生計を一つにする配偶者や後継者の保険料を支払った場合は、その合計額(最高保険料6万7千円の場合は3人分で241万2千円)が経営主の所得から控除できます。

農業者の担い手には、保険料の国庫補助があります。

保険料の国庫補助を受けるには...

国民年金第1号被保険者等の農業者年金への加入要件に加え、

- **39歳までに加入**
- **農業所得が900万円以下**
- **下記の農業者の担い手要件**を満たせば受けられます。

- ① 認定農業者で青色申告をしている人
- ② 認定新規就農者で青色申告している人
- ③ ①または②の要件を満たす経営主と家族経営協定を締結して経営に参画している配偶者、後継者 など

月額最大1万円の保険料補助

詳しい内容のお問合せは...

お近くの農業委員会・JAへ！！

でも...加入する条件があるんでしょ？

農業者年金へは...



の方なら**どなたでも**加入できます。

ほうっておかないで、
その痛み

シリーズ累計
販売個数

200
万個

効き目の確かな
「医薬品」

ひざが痛い
腰・肩が痛い
手足がしびれる
疲れが取れない



5つの有効成分 1日量(9錠)中

— ひざ・腰・肩などの軟骨成分 —

コンドロイチン硫酸エステルナトリウム

※最大配合量 **900mg**(※)

— 痛みを緩和する4つのビタミン —

ビタミンB₁誘導体
(フルスルチアミン塩酸塩)

109.16mg(※)

ビタミンB₂
(リボフラビン酸エステル)

12mg(※)

ビタミンB₆
(ピリドキシン塩酸塩)

30mg

ビタミンB₁₂
(シアノコバラミン)

60μg(※)

(※) ビタミンB₁、主薬製剤に配合できる1日最大量

第3類医薬品

クミアイ **ビタエース「ゴールド」錠**

270錠(30日分) **5,400円**(税込5,940円)

【効能・効果】●次の諸症状の緩和：神経痛、筋肉痛、関節痛(腰痛、肩こり、五十肩など)、手足のしびれ、便秘、眼精疲労●脚気「ただし、これらの症状について、1ヵ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師又は薬剤師に相談してください。」●次の場合のビタミンB₁の補給：肉体的疲労時、妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時
【用法・用量】次の量を1日3回、朝昼晩、食後に服用してください。15歳以上：3錠 11歳～14歳：2錠 7歳～10歳：1錠 7歳未満：服用しないでください。

お問い合わせ先



協同薬品工業株式会社 島根営業所

〒699-0641 島根県出雲市斐川町美南1655

TEL **0853-73-7430**



しまねうれしび



島根県『家の光』講師 飯塚生美子先生

今日の「しまねうれしび」は、島根県のオリジナル野菜「あすっこ」のレシピをご紹介します！

「あすっこ」ってどんな野菜？

あすっこは平成15年に島根県農業技術センターにおいて「ブロッコリー」と「ビタミン菜」の交配により誕生した島根県のオリジナル野菜です。

特徴としては、葉も茎も花蕾も、全て食べられるムダがない野菜で、茹でると鮮やかな緑色になります。茎はグリーンアスパラガスのような食感と程よい甘さ、花蕾には“なばな類”特有の苦味があり、どんな料理にもよく合います。



あすっこ混ぜご飯



アレンジ

- ・ 鮭のほぐし身、かつお節、じゃこ等を加えて混ぜれば、さらに美味しくできます。
- ・ 昆布茶を塩昆布に変えたり、白だしを使ったりして味に変化をつけて楽しめます。
- ・ 炒り卵を「粒とうもろこしとバターに変えると若い方好みのご飯に変身！

●材料（4人分）

米……………	2合	大正海老……………	4～5尾
あすっこ……………	1袋 (150g)	卵……………	1個
A 昆布茶……………	小さじ2	砂糖……………	小さじ1/2
B 薄口醤油……………	小さじ1	塩……………	少々
白ごま……………	小さじ2	酒……………	大さじ1

●作り方

- ①米は洗米して、普通の水加減で炊飯する。
- ②あすっこは熱湯で2～3分茹でて冷水に取り、水気を絞る。
- ③あすっこのつぼみ部分は飾り用に切って残し、残りは5ミリ幅に切り、Aである。
- ④大正海老は殻付きのまま背ワタを取り、熱湯で色よく茹でから、殻を取り除く。
- ⑤Bを小鍋に入れてよくかき混ぜる。火にかけて数本の菜箸でかき混ぜながら炒り卵を作る。
- ⑥ご飯をボウルに入れ、③を入れ、切るように混ぜる。
- ⑦器に盛り、茹でた海老と炒り卵、あすっこのつぼみを彩りよく飾る。

あすっこの肉巻き



アレンジ

- ・ 塩こしょうの代わりに全面に焼き色がついたら焼き肉のタレやポン酢・麵つゆをかけて絡める。
- ・ 肉巻きをフライパンで焼かず、パン粉をつけてフライにしても美味しいです。
- ・ 残った肉巻きにトマトケチャップを絡めて温め直せば、お弁当のおかずにもなります。

●材料（4人分：8本分）

あすっこ……………	1袋 (150g)	サラダ油……………	小さじ2
バラ肉薄切り……………	8枚	パセリ……………	適量
塩こしょう……………	適量	ミニトマト……………	4個

●作り方

- ①あすっこは熱湯で1～2分色よく茹でて冷水に取り、水気を絞って7～8cm長さに切る。軸と葉の部分が均等になるようにして8等分に分ける。
- ②バラ肉を広げ、①のあすっこを端に置き、巻いていく。
- ③塩こしょうを少し多めにふる。
- ④フライパンにサラダ油をひき、肉の巻き終わりを下にしてフライパンに並べ入れ、色がつくまで焼き、少しずつ回して、全体色よく焼く。
- ⑤パセリとトマトを添えて盛り付ける。

健康散歩

けんこうさんぽ



JA島根厚生連

免疫力を高めましょう

明けましておめでとうございます。今年も健康についてのお話を提供する健康散歩を、宜しくお願い致します。

さて、皆様、年末年始はいかがお過ごしでしたか？昨年、新型コロナウイルスが私達の生活に大きな影響を及ぼしました。

感染拡大を防ぐため、未だ自粛生活が続く中、今までのように外ではいきませんが、自宅できるイベントをお考えの方も多いのではないのでしょうか。お正月、新年会等々…食生活が乱れやすい時期でもあります。そのうえ、気温が低く、活動量も減り生活自体、怠惰になり生活のサイクルも乱れがちになってはいませんか？

人の身体には1日の周期に合わせてリズムを刻む体内時計が備わっているといわれています。体内時計は、活動や睡眠・血圧や体温・代謝など、様々な生体リズムを調整し、身体を健やかに保っています。しかし、生活のサイクルが乱れると、体内時計が狂い、免疫力や抵抗力等が低下しやすくなります。体内時計は年齢によっても乱れてくるので、日々、生体リズムを整えておくことがとても重要です。

①適度な運動 ②バランスの良い食事 ③質の良い睡眠 この3点で生体リズムを整えることが、免疫力を高める鍵になります。この3点は生活習慣病予防と同じです。運動・食事・睡眠等、健やかな生活習慣を整えて、正しい体内時計が動き出せば、正常な生体リズムを取り戻し、ウイルス・感染予防につながります。

日本には、皆様もご存じの風習・習慣で、この時期の食の乱れをリセットする方法があります。1月7日の春の七草粥です。食の乱れをリセットして、免疫力を高め、ウイルス・感染症予防に努めましょう。そして、よく寝て、よく体を動かして…。

今年も元気に過ごせる1年にしましょう。

【編集後記】

今年は丑年。天満宮や天神社などの神社で足を折り曲げて座っている臥牛の像は、撫でると願いが叶うと伝えられています。また、丑年は「我慢」や「これから芽が出る前触れの年」と言われています。新しい時代、素晴らしい年の芽が芽生えるよう、臥牛を撫でてお祈りします。(木村)

本誌は地球環境に優しい植物油インクを使用しております。



JAしまね 公式ホームページ

JAしまね

検索



2021年1月13日付発行 (月1回発行)
編集/JAしまね ふれあい福祉課・やすぎ地区本部
発行/島根県農業協同組合 やすぎ地区本部

〒692-0014 安来市飯島町1205-1 TEL:0854-22-3751 FAX:0854-22-3754

総務課